



おおみなみ

笑顔あふれる 大南

～自分もよく、相手もよく、みんなもよく～



令和6年度
練馬区立大泉南小学校
校長 田村 垂紀子
令和6年 5月1日
Tel03-3922-1371

桜のように

副校長 渡邊 弘樹

新学期が始まり1か月が経とうとしています。子供たちは、新しい担任、新しい友達、各学級での生活にも慣れ、落ちついて学習に取り組んでいる姿や休み時間に校庭で元気に遊んでいる姿が見られます。今月は25日(土)に「65周年運動会」が予定されています。これから運動会に向けて各学年で練習が始まります。子供たちも疲れが出てくる時期だと思えます。日頃の健康管理をよろしくお願いいたします。

さて、先日の全校朝会で、次のような話を子供たちにしました。

暖かい日が続くようになり、季節は『春』真っ盛りですね。今年は入学式に校庭の桜が満開で、きれいな姿を見せてくれました。大泉南小学校には、たくさんの桜の木がありますね。この校庭の桜のほとんどが、ソメイヨシノという種類です。戦争からの復興や東京オリンピックに合わせて日本全国に植えられました。ソメイヨシノが植えられてから、すでに60年以上が経っていますが、このソメイヨシノは、寿命が60～70年ほどとされています。周りの環境によっては100年ぐらいいも寿命が伸びるようです。全国の桜の名所は、今、このソメイヨシノの寿命の問題に悩まされています。大泉南小学校も今年が65周年です。つまり校庭の桜も、もうそろそろ寿命の時期を迎えています。

校舎の裏にある桜の木のうちの1本も、強風が吹くと倒木する可能性があるため、残念ながら伐採することが決まりました。

いつまでも美しい桜を楽しむため、桜の木を痛めるようなことはせず、今後も大切にしていきたいと思います。

人間も、桜に例えると、若葉萌える時期、花満開の時、葉を落として寒さに耐える時期など、その成長の過程でいろいろな姿を周りに見せます。大泉南小学校の子供たちも、人生のある時期に、満開の桜の花を咲かせ、活躍することができるよう、そして実りある人生がより長く続くように、すくすくと成長してもらいたいと願っております。そのためには、桜と同じように周りの環境も大事です。子供たちのよりよい成長のために、教職員一同尽力してまいります。今後とも、地域・保護者の皆様のご支援・ご協力を、引き続きお願いいたします。

5月の生活目標

友達と力を合わせてがんばろう